

慶應義塾大学 総合政策学部、環境情報学部、政策・メディア研究科
マーケティング、データサイエンス、及びその関連分野 教員募集

総合政策学部、環境情報学部、大学院政策・メディア研究科では、マーケティング、データサイエンス、及びその関連分野を担当する教員を募集します。

なお、慶應義塾は、「協生環境推進憲章」に基づき、ダイバーシティの実現を推進しています。教員採用の人事審査において、年齢・性別・SOGI（性的指向・性自認）・障害・文化・国籍・人種・信条・ライフスタイルを理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。また、慶應義塾では男女共同参画を推進しています。

募集要項

1. 機関名・部署名
慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）総合政策学部
2. 所在地
神奈川県藤沢市遠藤 5322
3. 職種
専任教員、教員（有期）または教員（有期・テニュアトラック）
（職種・職位は業績により決定）
4. 待遇
給与等は慶應義塾の規程に基づき、年齢・学歴・職歴等により決定
社会保険加入、通勤交通費補助
5. 任期
専任教員は任期なし。
教員（有期）は最長 5 年（単年度契約）。
教員（有期・テニュアトラック）は最長 5 年（単年度契約）とし、任期中の審査により専任教員（任期なし）に移行する場合がある。
6. 勤務形態
常勤
7. 人員
1 名
8. 研究分野
マーケティング、データサイエンス、及びその関連分野を基盤に、未来を創造する超領域的な教育・研究・社会実践に取り組める方。また、マーケティング関連の最先端、未来を開拓する研究・教育・社会実践を探究するべく、他の学術分野（自然科学、社会科学、人文科学の全てを含む）を現在の専門領域としつつも、今後データドリブンなマーケティングを基軸の一つとして教育・研究・社会実践活動に取り組もうとする方なども対象とする
9. 担当科目
マーケティング、データサイエンス、及びその関連分野に関する学部と大学院の科目、研究会等
10. その他の業務内容
学内諸会議や行事・業務等を積極的に推進し、「未来を創る大学」における試行錯誤にともに取り組んでいただくこと
11. 応募資格
 - ①慶應義塾ならびに SFC の教育・研究の理念に共感できる方
 - ②自らの専門分野に関する博士の学位を有するか、着任時までに取得している方
 - ③マーケティング、データサイエンスに関する教育・研究・社会実践活動において、将来性を期待できる優れた業績を有する方。または、自身が専門とする学術領域にお

いて、マーケティングを基軸とした教育・研究・社会実践活動につながる将来性を期待できる優れた業績を有する方

④マーケティング系及びデータサイエンス系の科目を担当し、最先端の実践・知見を講義に反映できる方。

⑤英語を教育・研究において用いることができる方（通常、英語による授業を1科目担当いただいています）

⑥国内外の大学や研究機関、企業などとのネットワークを有し、社会的にインパクトのある研究推進を期待できる方

⑦自らの専門領域だけでなく、分野を越えた人々や組織とのコラボレーションを推進する意欲のある方

⑧着任後、日本に在住し、SFCに通勤できる方

12. 着任時期

2027年度（応相談）

13. 応募書類

以下の書類一式をWEBエントリーシステムから電子媒体で提出。書類はすべてPDF形式指定とする。

【WEBエントリーシステム】

<https://entry.jinji.keio.ac.jp//index.php?id=20262>

①学歴・職務経歴書（様式自由。A4版1枚。専門領域、教歴を含めること）

②研究業績一覧表（発表論文、書籍、口頭発表、担当授業、外部資金獲得状況など）

③3～5点の主要論文の抜き刷りまたは制作物の写し

④これまでの研究・教育・社会実践に関する説明（様式自由。特色ある研究・教育活動や社会実践の実績など）

⑤今後のSFCでの教育・研究に関する展望、及び自ら主体的に取り組みたいSFCへの貢献の構想をまとめたもの（書式自由）

⑥学位記の写しまたは学位取得証明書

⑦推薦書（2名） ※推薦者から以下のURLから推薦書を提出

（ファイル名は「応募者氏名_推薦者氏名.pdf」）

<https://forms.gle/4vuXZeG8FMSQctqk7>

ファイル名の例：応募者が慶應太郎、推薦者が藤沢花子の場合

TaroKeio_HanakoFujisawa.pdf

14. 書類提出締切

2026年3月23日（月）13:00

15. 選抜プロセス及び採否の決定

書類審査、第一次面接、第二次面接を経て採否の決定を行う。ただし、選考過程における採用決定に関する情報は非公開とする。なお採否は選考過程終了後、応募者各位にメールで通知する

16. 問い合わせ先

慶應義塾湘南藤沢事務室 総務担当人事採用室

jinji-fro@sfc.keio.ac.jp

17. SFCについての情報

<https://www.sfc.keio.ac.jp/>

18. （参考）期待される人物像

①独立自尊、半学半教、実学といった慶應義塾の理念や、問題発見・解決、実践知の創造といったSFCの理念に共感し、卓越した研究と実践の能力を持ち、躬行実践を重視される方

②「未来を創る大学」であるSFCでのコラボレーションを通して、新しいアカデミズムの開拓と価値創造、社会実践に貢献できる方

③SFC の学生が持つ「学問を通じて自らを育て、未来と社会への深い洞察から、問題の発見と、イノベーションを創出するアプローチの構築を行い、自ら率先して問題の解決に取り組む活動を通じて、自らの成長を促す」といった基本動作の重要性を理解する方。また、そういった学生の活動に強く関与する意欲を持つ方。特に、学生自身がプロジェクトを設計・実行・管理できるための組織やリーダーシップ等に関する素養やスキルを涵養する能力と意欲をもつ方

19. その他

【安全保障輸出管理について】

慶應義塾は、「外国為替及び外国貿易法」等に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、採用決定後においても、希望する教育や研究ができない場合があります。

※詳細については、以下の経済産業省のウェブサイトを参照してください。

《経済産業省ウェブサイト》 <https://www.meti.go.jp/policy/ampo/>

2026 年 1 月
慶應義塾大学
総合政策学部長
環境情報学部長
政策・メディア研究科委員長